

京都大学新聞

学生団体
京都大学新聞社
京都市左京区吉田
京都大学構内
(78) 2054 西陣
(77) 8111 (西陣244)
電話・京都3909
(1部30円 1年間1,000円)

春期政治決戦へ胎動開始

新入生を迎えた京大においては各学部の4・5月政治闘争への胎動が新たに開始された。入学式当日、全連連50名の座談会が新連連強行移転に際しての学生指名選挙権事件の責任追及のため緊急に実施。前田総長を退任させた。また3月末に実施された経済学部では学費凍上げ阻止を中心にして再入学生大会で決闘された。

いっぽう4月15、18日東京で開催される狭山闘争・公判闘争に向けて、14日「狭山差別裁判取り消し」・公正裁判要求、4月公判闘争京大実行委が150名の参加で組織された。代表団約30名が公判闘争に向かうなど、新たな大衆運動の輪が形成されようとしている。

諸領域、諸課題の戦線連動化をもって、4・28〜5・15日連環運動闘争への大衆的決起を準備していかねばならない。



会場に入上り論議する学生に対し、前田総長は首をつなされる。

解放戦線、サイゴンへ迫る

米軍は全面北爆を再開

三月十五日、北越解放戦線はサイゴンへ迫る。米軍は全面北爆を再開した。北越解放戦線は、三月十五日、サイゴンへ迫る。米軍は全面北爆を再開した。北越解放戦線は、三月十五日、サイゴンへ迫る。米軍は全面北爆を再開した。

全連連、入学式に介入

農学部事件で総長を追及

全連連は入学式に介入し、農学部事件で総長を追及した。全連連は入学式に介入し、農学部事件で総長を追及した。全連連は入学式に介入し、農学部事件で総長を追及した。

狭山闘争京大実行委を結成

部活解放を学生の課題に

狭山闘争京大実行委を結成し、部活解放を学生の課題とした。狭山闘争京大実行委を結成し、部活解放を学生の課題とした。狭山闘争京大実行委を結成し、部活解放を学生の課題とした。

闘争委案、大差で可決

経済学部学生大会

スト態勢を再構築

経済学部学生大会で闘争委案が可決され、スト態勢を再構築した。経済学部学生大会で闘争委案が可決され、スト態勢を再構築した。経済学部学生大会で闘争委案が可決され、スト態勢を再構築した。

授業開始に阻止行動

クラス討論組織化進む

授業開始に阻止行動を行い、クラス討論組織化が進んだ。授業開始に阻止行動を行い、クラス討論組織化が進んだ。授業開始に阻止行動を行い、クラス討論組織化が進んだ。

新編集員募集

新編集員募集のお知らせ。新編集員募集のお知らせ。新編集員募集のお知らせ。

社告

社告の掲載。社告の掲載。社告の掲載。

今日この紙面

- 1面 社説 選挙権の行使
- 2面 社説 選挙権の行使
- 3面 ニュース
- 4面 ニュース
- 5面 出入国管理法
- 6面 労働組合の規制強化
- 7面 レポート 京大闘争

新編集員募集

新編集員募集のお知らせ。新編集員募集のお知らせ。新編集員募集のお知らせ。

社告

社告の掲載。社告の掲載。社告の掲載。

現代法

現代法 5創刊号 390円

流動

流動 5月号発売中 4180円

自然

自然 5月号 特大号270円

評論社

評論社の出版

英文法研究シリーズ

英文法研究シリーズ 青藤三郎原著・松田福松訳

世界経済と国際関係

世界経済と国際関係 第十六集

現代社会科学の諸問題

現代社会科学の諸問題 1500円

英文法研究シリーズ

英文法研究シリーズ 青藤三郎原著・松田福松訳

基礎ドイツ語講話

基礎ドイツ語講話 入門書

基礎ドイツ語講話

基礎ドイツ語講話 初級書

新ロシア語文典

新ロシア語文典 イブ・ワグネル著

現代法

現代法 5創刊号 390円

流動

流動 5月号発売中 4180円

自然

自然 5月号 特大号270円

評論社

評論社の出版

英文法研究シリーズ

英文法研究シリーズ 青藤三郎原著・松田福松訳

世界経済と国際関係

世界経済と国際関係 第十六集

現代社会科学の諸問題

現代社会科学の諸問題 1500円

英文法研究シリーズ

英文法研究シリーズ 青藤三郎原著・松田福松訳

基礎ドイツ語講話

基礎ドイツ語講話 入門書

基礎ドイツ語講話

基礎ドイツ語講話 初級書

新ロシア語文典

新ロシア語文典 イブ・ワグネル著

赤軍の形成

赤軍の形成 ドキュメント 赤軍論史

左翼社会革命

左翼社会革命 1917-1921年

スパルタクス

スパルタクス 書簡

物語

物語 エンゲルス

マルクス主義

マルクス主義 軍事論

左翼エスエル

左翼エスエル 左翼闘争史

わが妹人生

わが妹人生 1917年夏

朝鮮人の光と影

朝鮮人の光と影

マルクス主義

マルクス主義 現代軍事論

クロンシュタ

クロンシュタット叛乱

小社の告知板

小社の告知板

物語

物語 エンゲルス

現代性教育研究

現代性教育研究 1972 SPRING

性教育とは何か?

性教育とは何か? 創刊号・発売中 4550円

現代社会における性の役割

現代社会における性の役割

日本人の人間形成と性

日本人の人間形成と性

戦後世界の劇的改編

社説

多岐な平和共存論が展開される中、戦後世界の形を決定するものが、戦後世界の形を決定するものが、戦後世界の形を決定するものが...

返還粉砕派兵阻止へ 最終決戦に勝利せよ

日米同盟の存続は、戦後世界の形を決定する重要な要素である。返還粉砕派兵阻止の最終決戦に勝利せよ。戦後世界の形を決定するものが、戦後世界の形を決定するものが...

4・28沖繩反合ストの連合へ

返還粉砕 全京都労働者実行委 春闘拠点の支援共闘から

全京都労働者実行委は、4月28日の沖繩反合ストの連合に、返還粉砕の旗幟を掲げ、春闘拠点の支援共闘から闘争を展開する。

全軍労働 牧港支部などスト続行

三役の中止指令を粉砕し

全軍労働組合は、牧港支部などでのストを続行し、三役の中止指令を粉砕した。

不当な逮捕事実を暴露

奈良「橋のない川」粉砕・公開闘争

奈良県で「橋のない川」の事実を暴露し、公開闘争を行った。

法制審総会粉砕

4・4一東京 雨中、闘わる

4月4日に東京で行われた法制審総会を粉砕し、雨中に闘った。

火災に衆院を通過

全会一致で可決

衆議院で火災に関する法案が全会一致で可決された。

声明 権力の統制を許さず

報道の自由を人民の手に

権力の統制を許さず、報道の自由を人民の手に持たせよと声明を出した。

全日本学生新聞連盟

全日本学生新聞連盟の活動に関する情報と声明。

今日の視点から物理学の全体像!

現代物理学の基礎

岩波講座

20世紀の初頭から物理学は大きな変革を遂げ、それは量子力学の形成を中心に新しい自然像を生み出し、諸科学・技術発展の推進力となった。今日、物理学は自然に向かっている。絶えず問いかけ、既成概念の含意を問いただしながら発展する知的活動としてとらえらるべきである。本講座はこの視点に立って、古典から現代に至る物理学の内容、構造および発展の論理を明確に描き出し、若い世代に新鮮な展望を与えようとするものである。

湯川秀樹 監修

- 1 古典物理学
- 2 量子力学
- 3 統計物理学
- 4 物性
- 5 生命の物理
- 6 原子核論
- 7 素粒子論
- 8 宇宙物理学

全12巻の構成と執筆者

1 古典物理学 湯川秀樹、井上健二、片山孝久、久保亮五、高木正二、寺本英

2 量子力学 湯川秀樹、井上健二、片山孝久、久保亮五、高木正二、寺本英

3 統計物理学 湯川秀樹、井上健二、片山孝久、久保亮五、高木正二、寺本英

4 物性 湯川秀樹、井上健二、片山孝久、久保亮五、高木正二、寺本英

5 生命の物理 湯川秀樹、井上健二、片山孝久、久保亮五、高木正二、寺本英

6 原子核論 湯川秀樹、井上健二、片山孝久、久保亮五、高木正二、寺本英

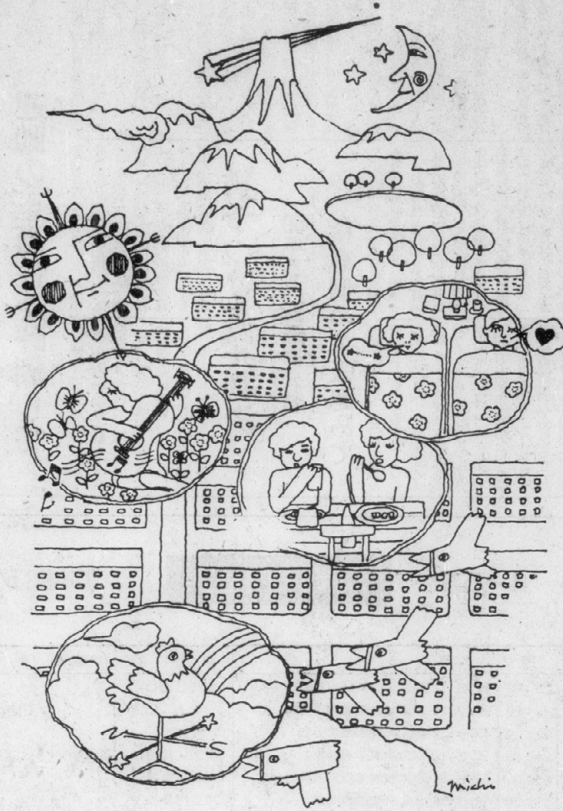
7 素粒子論 湯川秀樹、井上健二、片山孝久、久保亮五、高木正二、寺本英

8 宇宙物理学 湯川秀樹、井上健二、片山孝久、久保亮五、高木正二、寺本英



岩波書店 東京千代田一ツ橋/振替(東京)26240

“憩いと安らぎの街”
17年間変わらぬスローガンです。

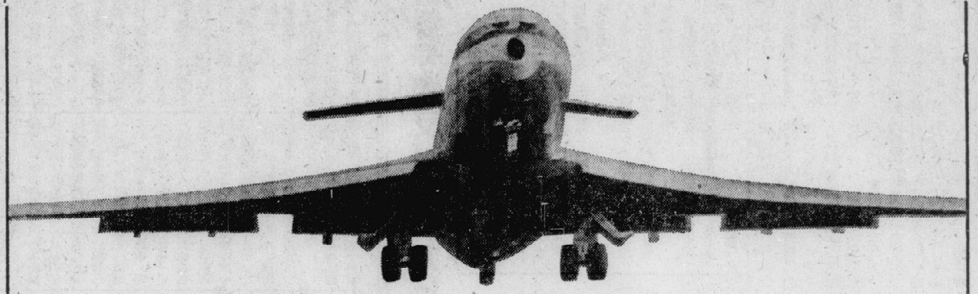


大都市における住宅問題の解決、それが我々に与えられている使命です。住宅公団は現在、より快適な「住まい」をより多くの人に提供することを目標に、多摩ニュータウンをはじめとするニュータウンや団地の建設、市街地再開発などに積極的に取り組んでいます。当公団の仕事は、国民の深刻な住宅の要求にこたえるために、緊急を要する仕事であると同時に、日本の未来をつくる夢のある仕事です。この事業に参画し、これをさらに発展させようとする、新しい感覚と意欲に満ち溢れた人材を求めます。

選考日/5月15日~18日
応募締切/5月12日
提出書類/履歴書・成績証明書

●採用予定学科
事務系/法・経・商・経営・農経・政
技術系/建築・土木・農工・都市工・衛生工・造園

日本住宅公団
大阪市北区玉江町2-1 千530
TEL (06)443-7350
大阪支所人事課



TAKE OFF!
20年余の歴史を踏台に、
東京貿易が、いま大きく飛び立とうとしています。

東京貿易は、鉄鋼、原料、機械の専門総合商社として二十余年、マーケットを世界に広げてきました。いち早く、中国、ソ連の市場開拓にのり出し、アメリカ、オーストラリア、ヨーロッパへ積極策を打ち出したのも、当社の時代を先取りする姿勢の現われといえます。

止産業、海洋産業への進出もそのひとつ。若い力を最大限に引き出し文字どおり、未来に向かって—— TAKE OFFしようとしているのです。新時代の東京貿易にご期待ください。



東京貿易株式会社

事業本部：東京都中央区八丁堀2-13-8 ☎(03)552-7211
採用関係連絡先：総務部人事管理課
●年商1000億 ●貿易比率95% ●従業員470人 ●事業所 国内7ヵ所 海外13ヵ所

●当社の詳細についてお知りになりたい方は、採用係宛ご連絡ください。就職説明会の日時などについては追ってご連絡いたします。

ロボットよ大志を抱け



ウイリアム・S・クラーク
<1826 ~ 1886>

良い品質の製品を安く、しかも早く作り出すためには、生産技術が決定的な役割を演じます。デンソーでは、生産技術の重要性を考え、早くから、化学・電気機械・人間工学・システム工学・コンピュータなどの知識を結集し総合的な生産力の発展につとめてきました。特に、電気・機械の接点にあたる部門で、デンソーが力を注いでいる分野に、工業用ロボットの研究・開発があります。昨年12月にロボット準備室を設け、いわゆる工業用ロボットによる省力化・マテリアルハンドリングの無人化の第一歩を踏みだし、工業用ロボットの未来に、大きな希望を託しました。デンソーは真の人間性尊重の立場から、生産システムの中の人間と工業用ロボットとの共存を厳しくみつめ、理想の無人工場実現をめざして努力しています。

事務..... 50名
技術..... 190名

昭和48年3月、高専・大学・大学院卒業予定者採用計画数

歴史的な転換期にさしかかった日本経済の中にあっても、デンソーは<安全・無公害車の研究と開発> <工業用ロボットの研究と開発>を二本の柱として、堅実な歩みを続けています。平均年齢24.5歳の若さを誇る当社のスタッフとして活躍しようとする意欲に満ちた人材を求めます。

●資本金...51億円 ●売上高...1,134億円(46年度)

安全・無公害車の開発に挑む青年企業



日本電装株式会社

岐阜に拠る多岐の事業は、下記各所にあります

人事部採用一課M係 愛知県刈谷市昭和町1丁目(豊橋) 豊448
電話 刈谷 0566) 22-3311(大代)

出入国法案全文

十八日、佐首相は閣議で出入国法案の閣議決定を述べ、閣議決定は、出入国管理法の改正に必要と認められたる事項を、法律として公布し、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を施行する旨を述べた。この法律は、出入国管理法の一部を改正する法律として公布され、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を施行する旨を述べた。

付則

本法律の施行期日は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を定めることとする。

本法律の施行期日は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を定めることとする。

本法律の施行期日は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を定めることとする。

本法律の施行期日は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を定めることとする。

本法律の施行期日は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を定めることとする。

本法律の施行期日は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を定めることとする。

本法律の施行期日は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を定めることとする。

本法律の施行期日は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を定めることとする。

本法律の施行期日は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で之を定めることとする。

出入国法案・目次

- 第一章 総則 (第一至第三)
- 第二章 入国 (第四至第六)
- 第三章 上陸 (第七至第九)
- 第四章 在留 (第十至第十二)
- 第五章 出国 (第十三至第十五)
- 第六章 退去強制 (第十六至第十八)
- 第七章 船舶又は航空機の長及び運送業者の責任 (第十九至第二十一)
- 第八章 日本人の出国及び帰国 (第二十二)
- 第九章 管理機関 (第二十三至第二十五)
- 第十章 罰則 (第二十六至第二十八)
- 第十一章 附則 (第二十九)

第一章 総則 (第一至第三)
第一条 本法は、出入国及び上陸並びに在留並びに出国並びに退去強制並びに船舶又は航空機の長及び運送業者の責任並びに日本人の出国及び帰国並びに管理機関並びに罰則並びに附則を定めることとする。

第二章 入国 (第四至第六)
第四条 外国人は、本法に規定する入国許可を得て、日本に上陸し、入国し得る。

第三章 上陸 (第七至第九)
第七条 外国人は、本法に規定する上陸許可を得て、日本に上陸し得る。

第四章 在留 (第十至第十二)
第十条 外国人は、本法に規定する在留許可を得て、日本に在留し得る。

第五章 出国 (第十三至第十五)
第十三条 外国人は、本法に規定する出国許可を得て、日本を出国し得る。

第六章 退去強制 (第十六至第十八)
第十六条 外国人は、本法に規定する退去強制を受けることがある。

第七章 船舶又は航空機の長及び運送業者の責任 (第十九至第二十一)
第十九条 船舶又は航空機の長は、本法に規定する責任を負う。

第八章 日本人の出国及び帰国 (第二十二)
第二十二條 日本人は、本法に規定する出国及び帰国の規定を受ける。

第九章 管理機関 (第二十三至第二十五)
第二十三条 本法に規定する管理機関は、出入国及び上陸並びに在留並びに出国並びに退去強制並びに船舶又は航空機の長及び運送業者の責任並びに日本人の出国及び帰国並びに管理機関並びに罰則並びに附則を定めることとする。

第二章 入国 (第四至第六)
第四条 外国人は、本法に規定する入国許可を得て、日本に上陸し、入国し得る。

第三章 上陸 (第七至第九)
第七条 外国人は、本法に規定する上陸許可を得て、日本に上陸し得る。

第四章 在留 (第十至第十二)
第十条 外国人は、本法に規定する在留許可を得て、日本に在留し得る。

第五章 出国 (第十三至第十五)
第十三条 外国人は、本法に規定する出国許可を得て、日本を出国し得る。

第六章 退去強制 (第十六至第十八)
第十六条 外国人は、本法に規定する退去強制を受けることがある。

第七章 船舶又は航空機の長及び運送業者の責任 (第十九至第二十一)
第十九条 船舶又は航空機の長は、本法に規定する責任を負う。

第八章 日本人の出国及び帰国 (第二十二)
第二十二條 日本人は、本法に規定する出国及び帰国の規定を受ける。

第九章 管理機関 (第二十三至第二十五)
第二十三条 本法に規定する管理機関は、出入国及び上陸並びに在留並びに出国並びに退去強制並びに船舶又は航空機の長及び運送業者の責任並びに日本人の出国及び帰国並びに管理機関並びに罰則並びに附則を定めることとする。

第十章 罰則 (第二十六至第二十八)
第二十六条 本法に規定する罰則は、本法に規定する管理機関並びに罰則並びに附則を定めることとする。

第十一章 附則 (第二十九)
第二十九条 本法に規定する附則は、本法に規定する管理機関並びに罰則並びに附則を定めることとする。

三井造船

三井造船をマンモスタンカーのイメージでとらえることは、もはや、ほんの一面にすぎません。公署防止プラント、住宅ユニット、海洋開発プラント、オーバーラフト、そして本州四国連絡架橋など、あらゆる角度から「新しい海と陸」の創造にとりかかっているのが現状。大胆な発想と冒険の精神、そして、それを完璧にカバーする技術の追求——さあ、Ship-building & engineering の三井造船へ、あなたの成功を約束する道です。

未来にとりくむ冒険者をもとめています

くわしくは人事課1部人事課1課へ
東京都中央区築地5-6-4 電話543-3111

三井造船



冒険する

三井造船をマンモスタンカーのイメージでとらえることは、もはや、ほんの一面にすぎません。公署防止プラント、住宅ユニット、海洋開発プラント、オーバーラフト、そして本州四国連絡架橋など、あらゆる角度から「新しい海と陸」の創造にとりかかっているのが現状。大胆な発想と冒険の精神、そして、それを完璧にカバーする技術の追求——さあ、Ship-building & engineering の三井造船へ、あなたの成功を約束する道です。

未来にとりくむ冒険者をもとめています

くわしくは人事課1部人事課1課へ
東京都中央区築地5-6-4 電話543-3111

三井造船

階級的前衛党の建設にむけて

労働運動と党の理論

ポテール・オペライオ
(訳) 宇和川 孜

連載第7回

一九五九年以来、ポテール・オペライオは、労働運動の発展と、階級的前衛党の建設の理論的基礎を、その著書『労働運動と党の理論』(ポテール・オペライオ著、宇和川孜訳、新報社)に示している。この著書は、労働運動の発展と、階級的前衛党の建設の理論的基礎を、その著書『労働運動と党の理論』(ポテール・オペライオ著、宇和川孜訳、新報社)に示している。

目次

- I 共産主義と組織活動
 - 1 共産主義の理論(ポテール・オペライオ)
 - 2 共産主義の組織活動(ポテール・オペライオ)
 - 3 共産主義の政治的立場(ポテール・オペライオ)
 - 4 共産主義の経済的立場(ポテール・オペライオ)
 - 5 共産主義の社会的立場(ポテール・オペライオ)
- II 六〇年・七〇年代の情勢(一)
 - 1 労働運動の発展(ポテール・オペライオ)
 - 2 階級的前衛党の建設(ポテール・オペライオ)
 - 3 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 4 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 5 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
- III 六〇年・七〇年代の情勢(二)
 - 1 労働運動の発展(ポテール・オペライオ)
 - 2 階級的前衛党の建設(ポテール・オペライオ)
 - 3 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 4 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 5 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
- IV イタリヤの労働運動と階級的前衛党の建設
 - 1 労働運動の発展(ポテール・オペライオ)
 - 2 階級的前衛党の建設(ポテール・オペライオ)
 - 3 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 4 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 5 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
- V 資本の危機に接して新しい闘争サイクルを創出せよ
 - 1 労働運動の発展(ポテール・オペライオ)
 - 2 階級的前衛党の建設(ポテール・オペライオ)
 - 3 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 4 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 5 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
- VI 革命をめざす労働者の組織
 - 1 労働運動の発展(ポテール・オペライオ)
 - 2 階級的前衛党の建設(ポテール・オペライオ)
 - 3 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 4 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 5 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
- VII 党の創出
 - 1 労働運動の発展(ポテール・オペライオ)
 - 2 階級的前衛党の建設(ポテール・オペライオ)
 - 3 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 4 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)
 - 5 労働運動と階級的前衛党(ポテール・オペライオ)

政策綱領と権力計画の

党形成に向う現段階

階級的前衛党の建設は、労働運動の発展と、階級的前衛党の建設の理論的基礎を、その著書『労働運動と党の理論』(ポテール・オペライオ著、宇和川孜訳、新報社)に示している。

総合としての政治委員会

階級的前衛党の建設は、労働運動の発展と、階級的前衛党の建設の理論的基礎を、その著書『労働運動と党の理論』(ポテール・オペライオ著、宇和川孜訳、新報社)に示している。



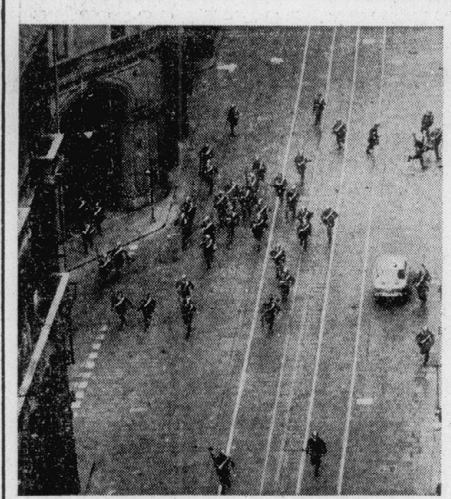
この写真は、ポテール・オペライオの著書『労働運動と党の理論』(ポテール・オペライオ著、宇和川孜訳、新報社)に掲載されている。これは、労働運動の発展と、階級的前衛党の建設の理論的基礎を示している。

党の創出

階級的前衛党の建設は、労働運動の発展と、階級的前衛党の建設の理論的基礎を、その著書『労働運動と党の理論』(ポテール・オペライオ著、宇和川孜訳、新報社)に示している。



この写真は、ポテール・オペライオの著書『労働運動と党の理論』(ポテール・オペライオ著、宇和川孜訳、新報社)に掲載されている。これは、労働運動の発展と、階級的前衛党の建設の理論的基礎を示している。



この写真は、ポテール・オペライオの著書『労働運動と党の理論』(ポテール・オペライオ著、宇和川孜訳、新報社)に掲載されている。これは、労働運動の発展と、階級的前衛党の建設の理論的基礎を示している。

Electric-Carで未来をひらくGS

(20世紀の遺物)

21世紀こそGSの活躍の舞台です

5年後はおろか、1年先さえ予測しがたい、文字通り激動の70年代にあって、早くも21世紀へのパスポートを手にした企業——それがGSです。20世紀最大の動力源の地位を築いたガソリンエンジンが、その座をバッテリーにゆずろうとしています。排気ガス・騒音など公害のないクリーン・エネルギーこそ、いま人類が求めている動力源だからです。15年後には、わが国におけるEC(電気自動車)は500万台に達すると予想されています。GSが課題とする、1回の充電で300kmを走る新型バッテリーの研究開発も、いよいよ最終ラウンドを迎えました。主役交代の時期はグンと早まることでしょう。この洋々たる未来がバイタルな若い頭脳と行動力を求めるのです。

ともに来たるべき電気自動車時代に挑戦しよう。

法・経・商・電気工学・工業化学・機械工学・金属工学専攻の方の応募を期待します。応募ご希望の方は、至急ご連絡ください。

●採用関係連絡先 本社総務部人事担当 〒601 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1 TEL(075)312-1211(大代表)

GS

日本電池株式会社

創業 明治28年
設立 大正6年1月17日
資本金 40億円
代表者 取締役社長 岡田辰三
主要事業 蓄電池・GS蓄電池式抗内安全灯・GS空気清浄機・GSシリコン及びゼレン整流器・GS水銀灯・蓄電池・整流器・部品ならびに附属品一式